新潟大学　人を対象とする研究等倫理審査委員会　オプトアウト書式

①研究課題名	腎生検組織を用いた慢性腎疾患の病態解明および進行機序の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2000 年４月１日以降、本学小児科で腎生検を受けた患者様。	
③概要	
小児期に発症する慢性腎疾患の多くは、学校検尿や医療機関受診時に偶然発見され、腎生検によって確定診断されることが多い。予後は改善されたとはいえ、一部では腎不全へと移行し、透析や腎移植が必要となり、小児慢性腎疾患の病態や制御法はいまだに明らかにされたとはいえません。 今回、私たちは藤田医科大学小児科と協力して、両病院で腎生検が行われた症例の詳細な組織学的評価を行い、その病理所見と臨床的予後との関係を解明するため本研究を計画しました。	
④申請番号	2019-0188
⑤研究の目的・意義	様々な小児慢性腎疾患における臨床所見や臨床経過と腎病理所見との関連を明らかにし、慢性腎疾患の病態を明らかにし、その治療法を開発すること。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2029 年３月まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、血液・尿検査結果、腎生検結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、紙媒体で共同研究期間である藤田医科大学に郵送され、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、身長、体重、血圧）、血液・尿検査結果、腎生検結果
⑨利用の範囲	新潟大学　小児科 藤田医科大学　小児科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学小児科　助教　山田剛史 藤田医科大学小児科　准教授　池住洋平
⑪お問い合わせ先	小児科医局 山田剛史 Tel：025-227-2222 E-mail：tyamada@med.niigata-u.ac.jp